

2025年3月期第2四半期 決算補足説明資料

2024年11月8日

スマート社会のその先へ 真空技術で支える豊かな未来

株式会社 昭和真空

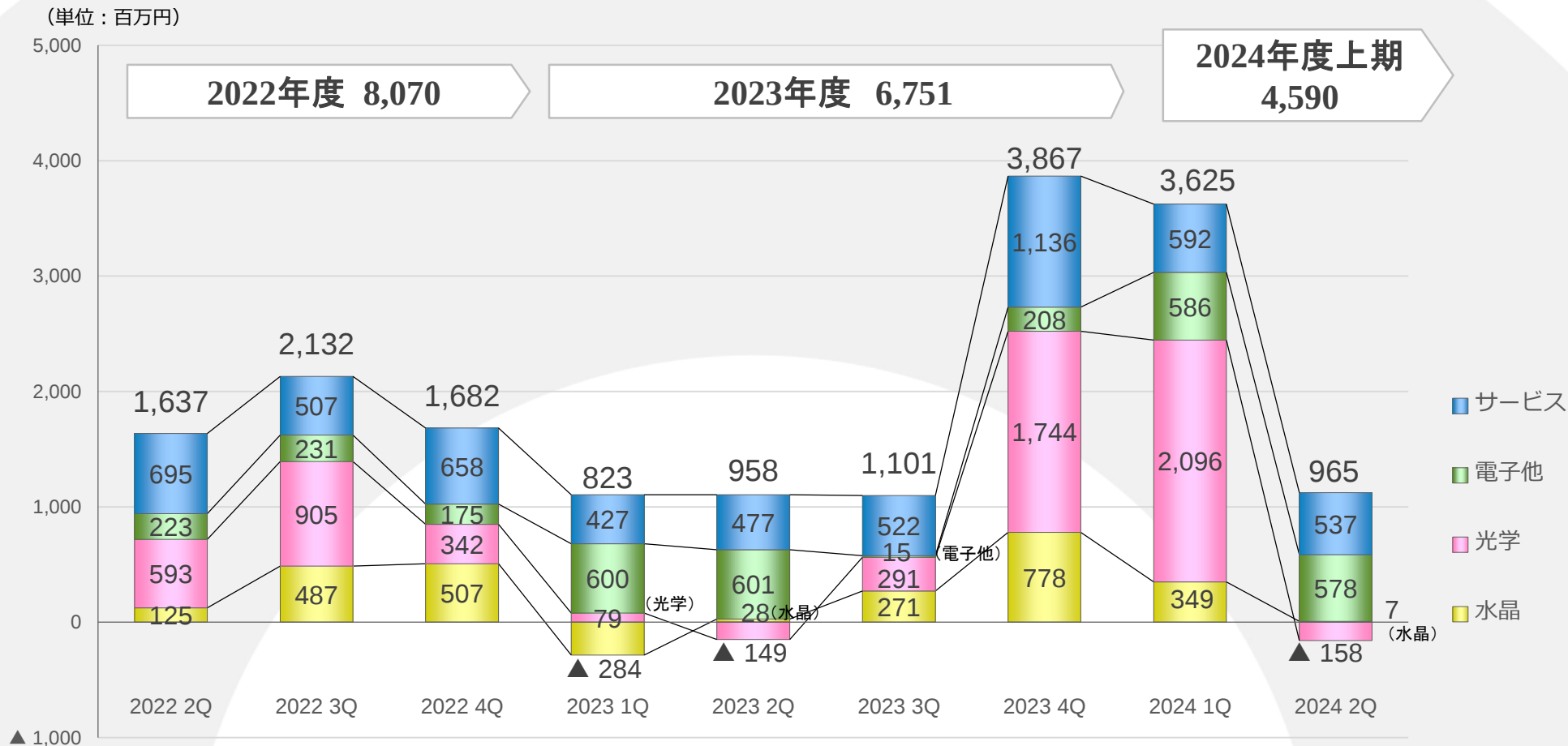
証券コード：6384

東証スタンダード市場

第2四半期経営成績の概況 (連結)

(百万円)	2023年度		2024年度			
	上期実績		上期実績		対前年同期	
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	率
受注高	1,782	—	4,590	—	2,808	157.6%
売上高	3,262	100.0%	2,590	100%	▲671	▲20.6%
営業利益	6	0.2%	10	0.4%	3	48.1%
経常利益	35	1.1%	▲16	▲0.6%	▲52	—
当期純利益	14	0.5%	▲40	▲1.6%	▲55	—

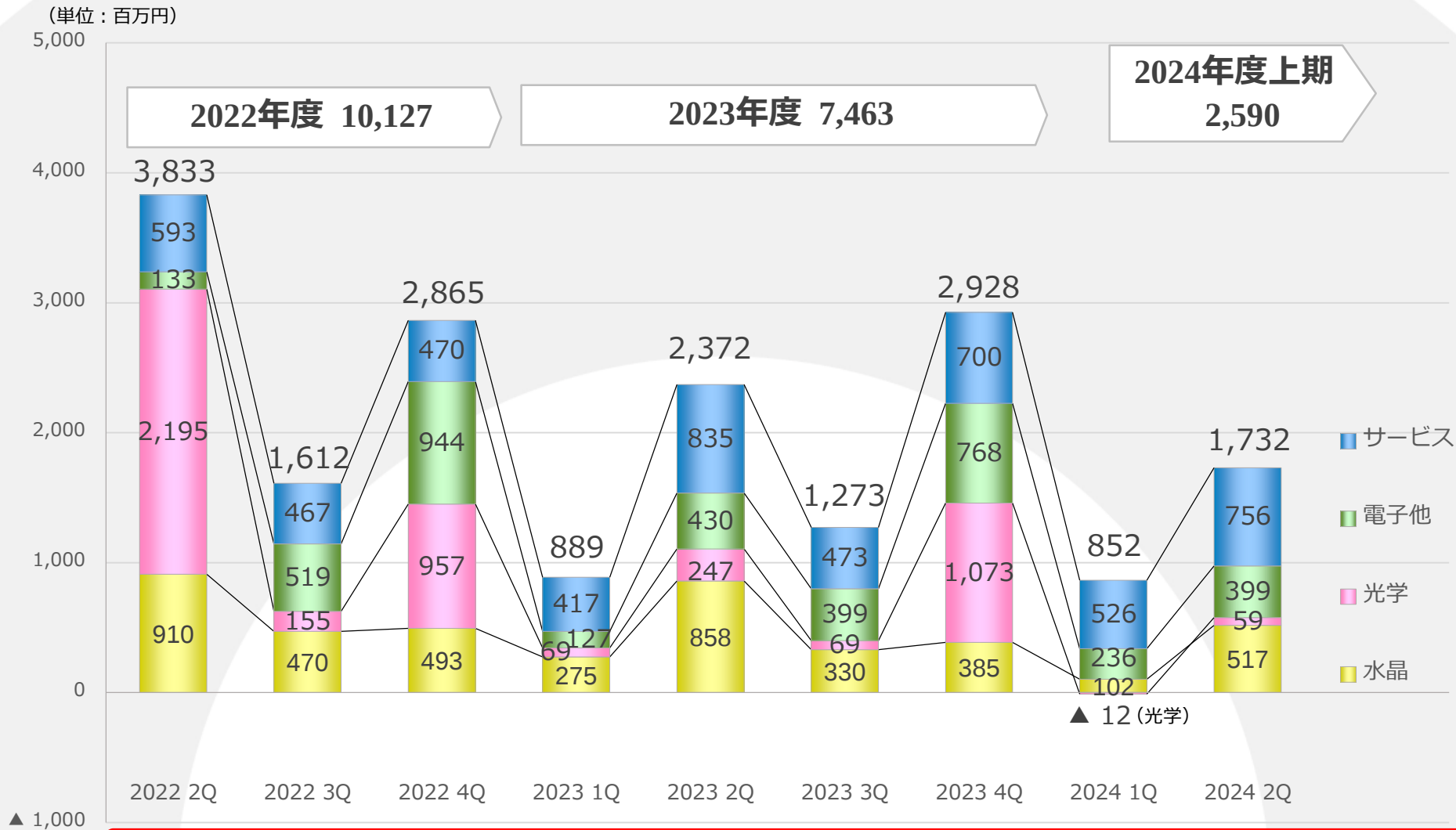
受注高業界別推移 (四半期、連結)



内訳	前年同期	2024 上期
サービス	905	1,129
電子他	1,202	1,165
光学	▲69	1,938
水晶	▲256	357
計	1,782	4,590

2023年度の1Qに水晶業界、2Qに光学業界で受注済装置大幅仕様変更による受注額減額等あり。
2024年度2Q光学業界の受注高がマイナスになっている理由は、海外子会社との内部取引に関する連結調整による。

売上高業界別推移 (四半期、連結)

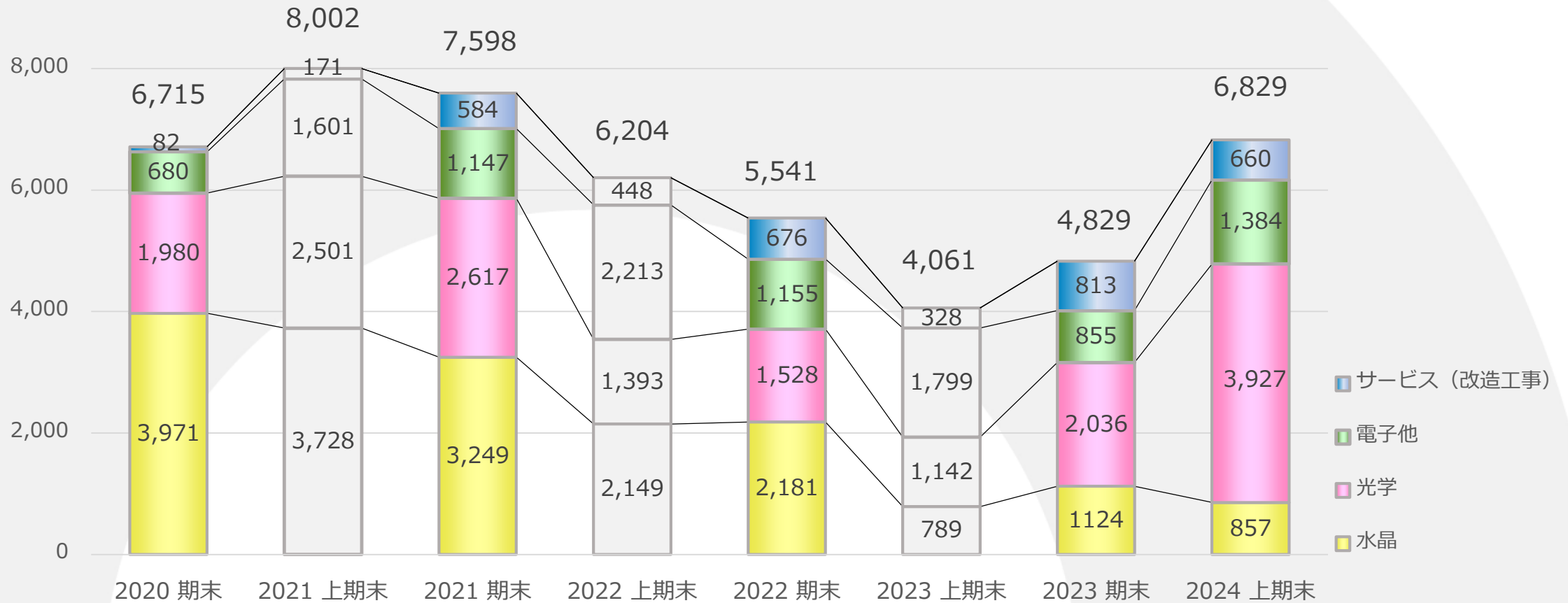


内訳	前年同期	2024上期
サービス	1,253	1,282
電子他	557	635
光学	316	47
水晶	1,134	624
計	3,262	2,590

2024年度1Q光学業界の売上高がマイナスになっている理由は、海外子会社との内部取引に関する連結調整による。

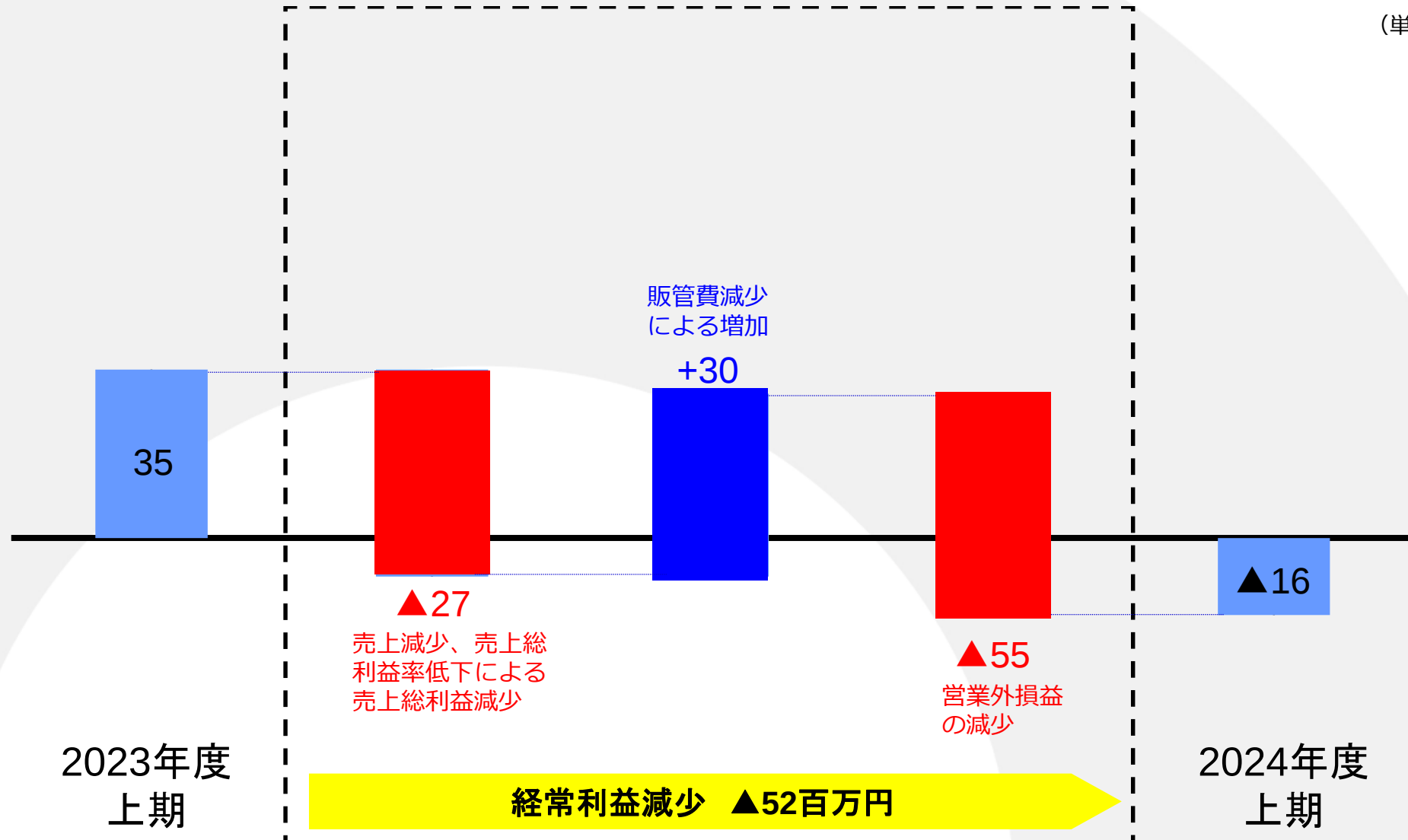
(単位：百万円)

10,000



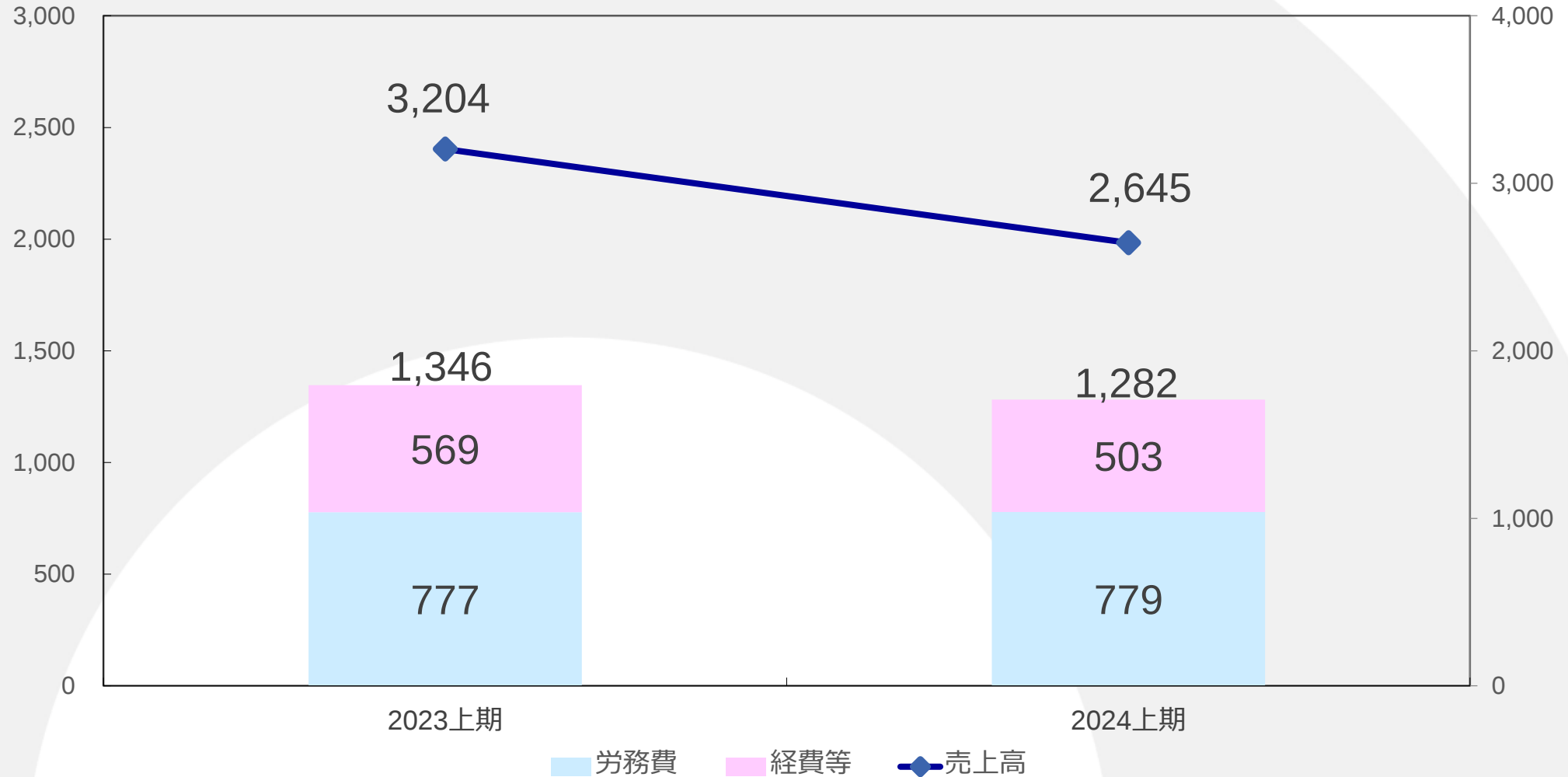
経常利益の変動要因 (連結)

(単位：百万円)



固定費及び売上の推移 (単体)

(単位：百万円)



貸借対照表 (連結)

(単位：百万円)

	2023期末	2024 上期末	増減額	主な増減要因
資産合計	14,334	14,724	389	
流動資産	10,557	11,035	478	現金及び預金 994 受取手形及び売掛金 ▲1,408 原材料 ▲125 仕掛品 984
固定資産	3,777	3,688	▲88	投資有価証券 ▲90
負債合計	2,936	3,665	729	
流動負債	1,884	2,600	715	支払手形及び買掛金 373 電子記録債務 427 未払法人税 49 未払消費税等 ▲126
固定負債	1,052	1,065	13	退職給付に係る負債 18 長期リース債務 ▲3
純資産合計	11,397	11,058	▲339	

借入依存度 3.7%

自己資本比率 75.1%

固定比率 33.4%

キャッシュ・フロー計算書 (連結)

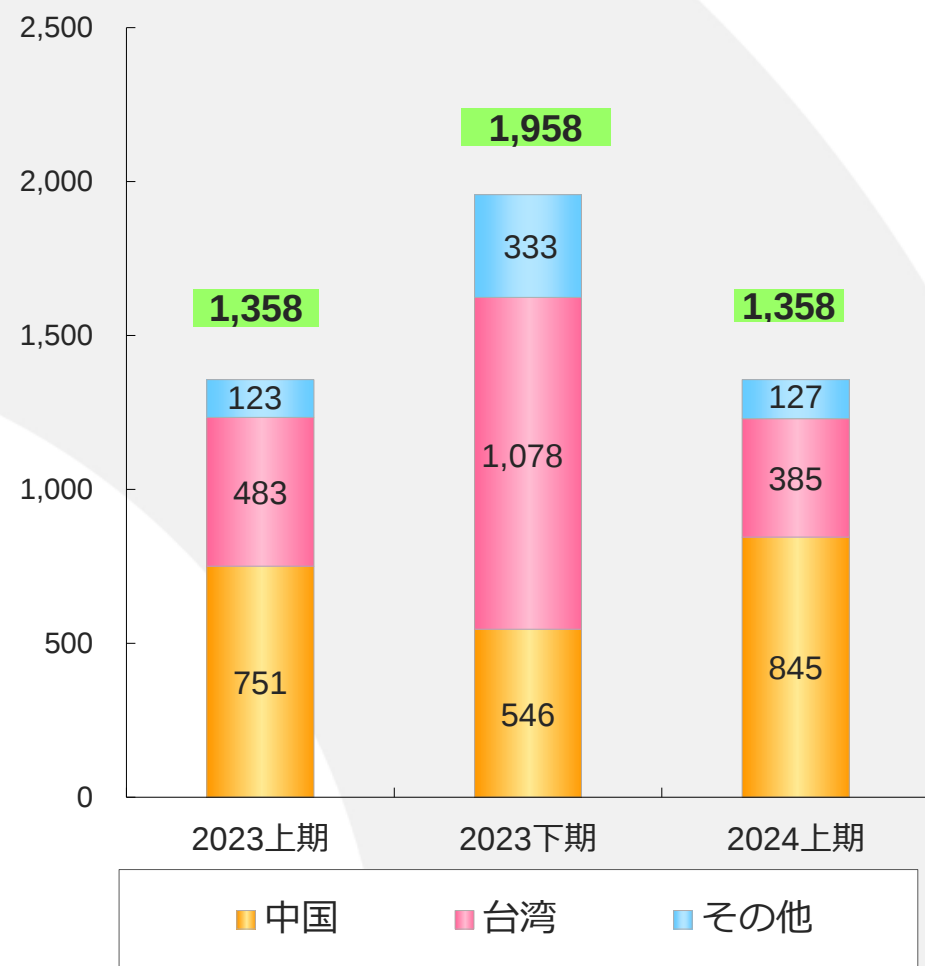
(単位：百万円)

	2023 上期	2024 上期	主な要因
営業活動によるキャッシュフロー	631	1,342	税金等調整前四半期純利益 ▲16 売上債権の減少 1,422 棚卸資産の減少 ▲840 仕入債務の減少 785
投資活動によるキャッシュフロー	▲77	▲54	有形固定資産の取得 ▲29 無形固定資産の取得 ▲23
財務活動によるキャッシュフロー	▲437	▲437	配当金の支払 ▲432
現金及び現金同等物に係る換算差額	63	138	
現金及び現金同等物の増減額	180	988	
現金及び現金同等物の期首残高	4,748	5,294	
現金及び現金同等物の期末残高	4,928	6,283	

輸出先国別売上高推移 (連結)

(単位：百万円)

	2023 上期	2023 下期	2024 上期
中国	751	546	845
台湾	483	1,078	385
ベトナム	1	3	58
マレーシア	20	15	33
タイ	36	288	16
その他	65	26	19
合計	1,358	1,958	1,358
輸出割合	41.6%	46.6%	52.5%



1. デバイスメーカの設備稼働率は回復基調にあるものの設備投資姿勢は全体的には低調な中で以下の受注を獲得
 - ① 水晶業界は、量産用装置に加え、製造工程変化（個片→ウェハ）及び高周波化に対応した平坦化加工装置（プロトタイプ）を国内外メーカーより受注
 - ② 光学業界は、前期第4四半期に続きスマートフォンカメラレンズ向けの大口受注を獲得。また、車載カメラレンズ向け受注を海外メーカーより獲得
 - ③ 電子その他業界は、高周波化対応SAWデバイス向け装置をはじめ、産業機器用部品関係、光半導体関係、衛星用部品関係、サーミスタ、半導体部品への耐プラズマ膜、自動車部品への加飾用途の装置を受注
2. 顧客事情（設備導入準備遅延）等により一部案件の売上計上が第3四半期以降に繰延
3. 新規営業先を含めたデバイスメーカー要請に基づくサンプル成膜・依頼実験への対応を継続
4. 今年度市場投入予定装置の量産仕様確立に向けた開発継続

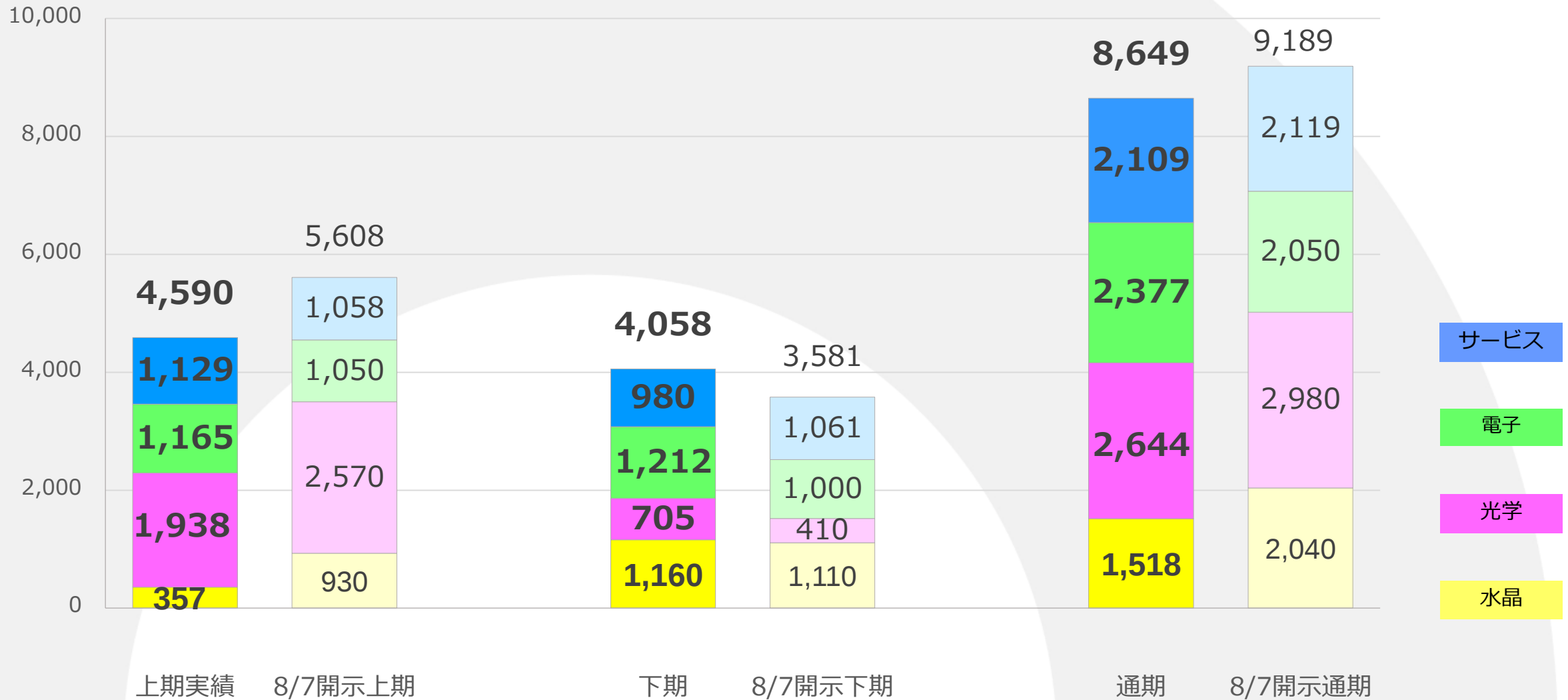
業績の見通し及び今後の展望

2024年度通期業績予想 (連結)

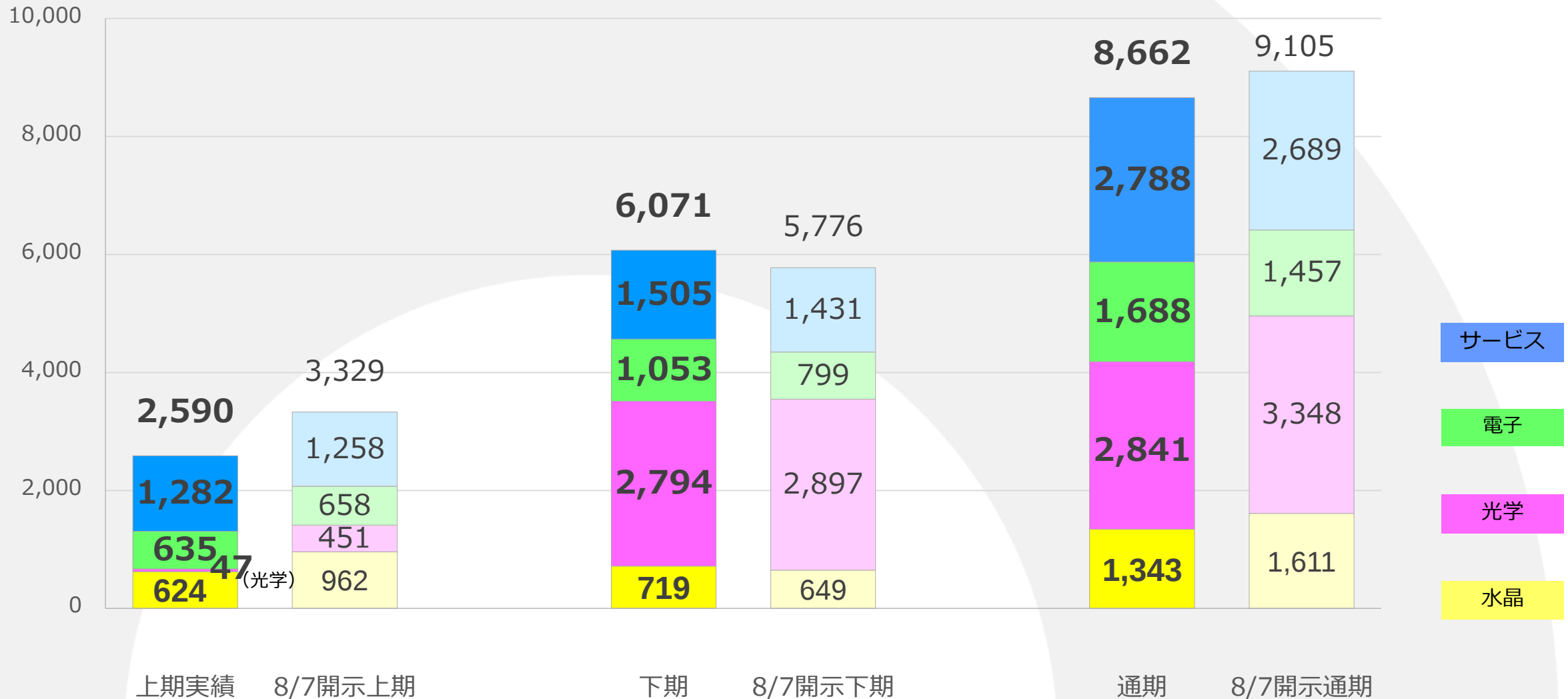
(単位：百万円)

	1Q 実績	2Q 実績	上期 実績	上期 予想 (8/7開示)	下期 予想 (今回)	下期 予想 (8/7開示)	通期 予想 (今回)	通期 予想 (8/7開示)
受 注 高	3,625	965	4,590	5,608	4,058	3,581	8,649	9,189
売 上 高	852	1,738	2,590	3,329	6,071	5,776	8,662	9,105
営 業 利 益	▲101	111	10	▲87	456	456	466	369
経 常 利 益	▲112	96	▲16	▲70	481	481	465	411
当 期 純 利 益	▲95	55	▲40	▲73	337	337	297	264

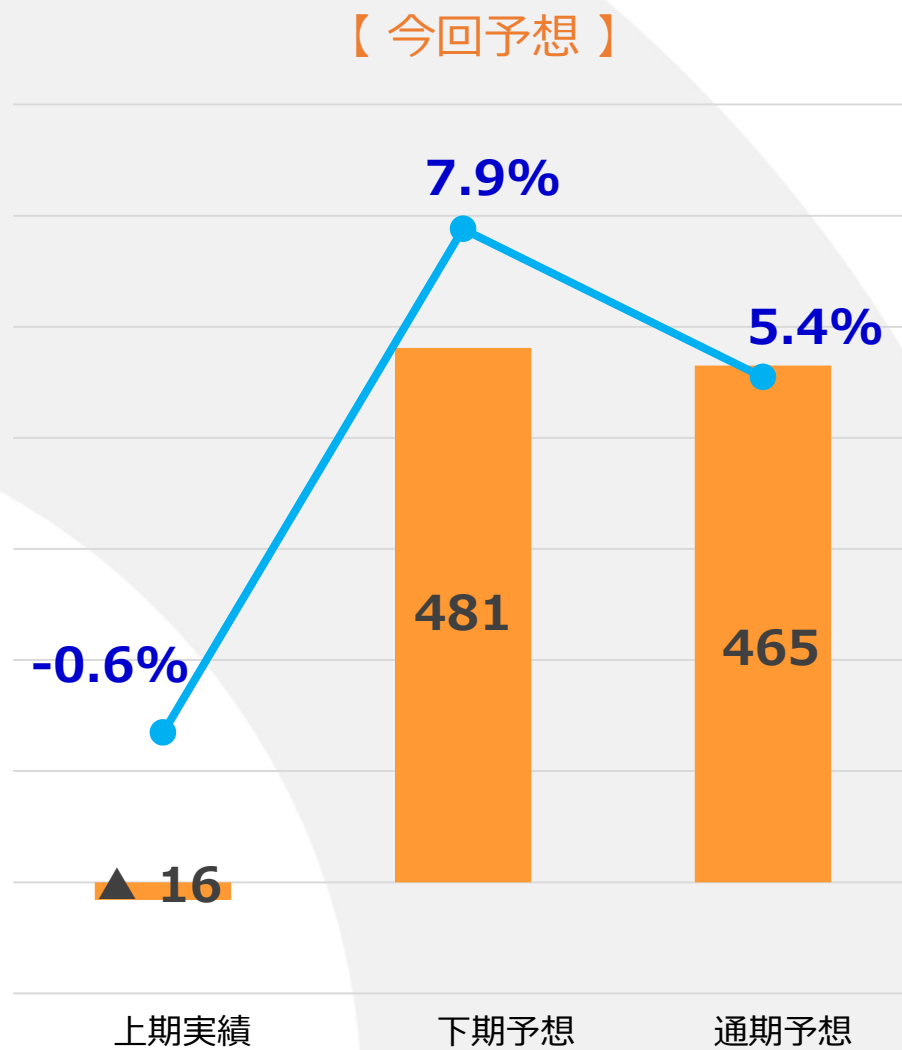
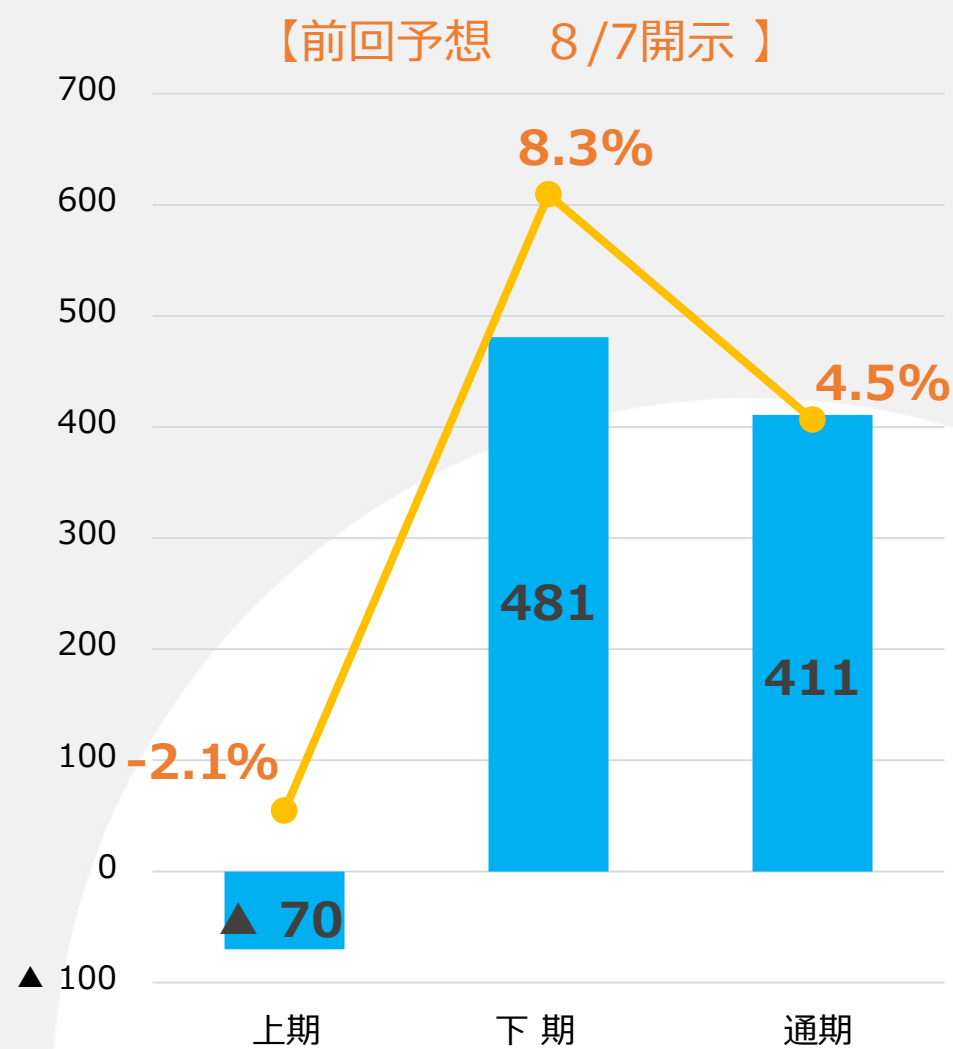
(単位：百万円)



(単位：百万円)



（単位：百万円）



1. 受注・生産量の確保

- ① 2025年度売上に向けた受注の確保

2. 生産計画の着実な実施及び利益率向上

- ① 変動費・工数の削減
- ② 経費削減（不要不急経費）

3. 次期戦略装置の開発推進

- ① 開発装置の市場投入
- ② 開発計画の着実な実施と成果実現

4. コスト競争力の強化

- ① 徹底したコストダウンによる低コスト体質への転換

《注意事項》

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき願います。



株式会社 昭和真空
SHOWA SHINKU CO., LTD.